

令和7年度 第82回 大学院セミナー

令和7年2月7日

分野名 (責任者名)(内線)	産科婦人科学分野 責任者名(三浦清徳) 内線(7363)
演題	婦人科がんの緩和支援療法について
講師等	日本医科大学武蔵小杉病院 腫瘍内科 教授 勝俣 範之 先生
概要	婦人科がん(卵巣がん、子宮体がん、子宮頸がんなど)に対する治療は、手術・化学療法・放射線療法・分子標的薬・免疫療法などがある。近年、多くの新しい薬剤が開発・使用されるようになり、治療効果は目を見張るものがある。一方、進行がんや再発がんにおいては、緩和支援療法が患者のQOL(生活の質)を向上させるために必要不可欠となっている。 今回、「誰も教えてくれなかった 婦人科がん薬物療法」の著者である勝俣範之先生をお迎えし、婦人科がんの緩和支援療法について、最新の知見もふまえてご講演いただく。
開催日時	令和7年2月7日(金) 18:15~19:20
開催方法	出島メッセ長崎 103 または Zoom ハイブリッド形式
備考	受講を希望する場合は2月7日17時までに下記担当へご連絡ください。 産科婦人科 北島百合子 内線:7363 メールアドレス: yurikokitajima@nagasaki-u.ac.jp

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)